

ひまわり



令和3年8月25日(水)

2学期が始まりました

この夏休み中も、部活動で頑張ってくれた人が多くいました。本来でしたら、全校集会で表彰の披露をするのですが、それもできませんので、別紙に掲載しました。栄光を讚えます。今回、表彰にいたらなくとも、この夏休み中、真剣に部活動や学校外の活動に取り組んだ多くの生徒がいました。努力した経験は、必ずどこかで生きてきます。これからも精進してください。

さて、新学期を迎えるにあたり、2つの話をします。

1つ目は、東京オリンピックについてです。7月23日から8月8日の期間、東京オリンピックが開催されました。コロナ禍であり、開催についてはさまざまな意見がありました。しかし、始まってみれば、トップアスリートの演技や競技に魅了され、感動した人も多ったのではないでしょうか。

選手は、開催の1年延期を含めたこの5年間、必死に頑張ってきたことでしょう。1年延期に、大きな戸惑いを感じた選手がいたことも事実ですし、引退を決意した選手もいました。それ故に、試合を終えた選手の一言一言には重みを感じました。あらためて、一生懸命取り組むことの尊さを感じました。

昨日にはパラリンピックの開会式があり、9月5日まで、オリンピック同様の戦いが繰り広げられます。オリンピックに引き続き、選手のすばらしいパフォーマンスを目に焼き付け、元気をもらいたいものです。

2つ目は、新型コロナウイルス感染症についてです。報道のとおり、変異株が猛威をふるっています。誰もが、いつ罹患（りかん）しても不思議ではありません。ですから、誰かが罹患すれば、優しい気持ちで、その人の回復を祈ってください。

現在、日本でも、積極的なワクチン接種が進められています。必要回数のワクチン接種が完了した人の割合は、高齢者を中心に住民の約4割です。ワクチン接種がさらに進めば、新規感染者の減少や、重症化リスクの回避が期待できるでしょう。ただし、アレルギーなどでワクチン接種ができない人もいます。ワクチン接種をしないことを理由に、その人が非難されるなど、不利益を被ることがあってはなりません。皆さんには、このこともしっかり意識してください。

いよいよ本日から2学期が始まりました。今学期も、今学期こそは、頑張るぞと学校生活に意欲的になっている人も多いことでしょう。「善は急げ」の言葉どおり、心の火が消えない内に、良い思いつきは行動に移していきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

